

令和5年度 東京都北区立滝野川第二小学校 学校経営計画

時代の要請に応える学校とは児童・保護者・地域に信頼される教育の質が高い学校です。変化が激しい知識基盤社会の中で、子どもたちが社会を生き抜く力を育てていくためには質の高い教育を提供することが大切です。そして、学校がうまく機能するためには地域コミュニティの関与が必要です。これからの社会では学校が教育の原点である家庭や地域と連携しながら互いの教育力を向上させ、情報化、グローバル化する社会の中で「まちで学び、まちから学ぶ」活動を軸に社会全体で子どもを育てる仕組みづくりを進めていくことが重要になります。滝野川第二小学校は子どもたちの健やかな成長とともに、学校と保護者、地域のつながりが地域の向上に寄与する価値を生み出し、社会の結束力を高め、地域全体が安定した豊かさを実現していく学校経営を目指します。

1 目指す学校

- 子どもが満足する学校
- 保護者が安心する学校
- 地域が誇りに感じる学校

教育目標

たゆまず学び工夫する子
きまりを守り協力する子
にこやかに心も体も元気な子

目指す教師の姿

- ・子どもから敬愛され、保護者や地域社会から信頼される教師
- ・子ども一人一人を伸ばす指導力のある教師
- ・指導力の向上と人間性の錬磨に日々励む教師
- ・公務員として法を遵守し、体罰を許さずサービスの厳正に努め、組織の一員としての自覚をもち組織目標を達成する教師
- ・プラス思考で積極的に自己のもてる創造力、企画力、推進する力を発揮する教師
- ・危機に想像力を発揮し対応する教師
- ・サービス精神をもち、社会性がある教師
- ・職務にやりがいを感じワークライフバランスを意識して業務をマネジメントし日々の生活が充実している教師

2 中期的目標と方策

人生を大きな木にたとえると、木の根っこの部分は、家庭や幼児期の教育です。大地にしっかりと張った根っこの上に幹を伸ばし、太く、広げていくのが小学校の教育です。滝野川第二小学校では、行動計画「幹太プラン」を定め、5つの中期的目標の達成に向けて教育活動を進めます。

滝野川第二小学校 行動計画「幹太プラン」

5つの中期的目標

子どもたちに育みたい力

- ・人権意識や相手を尊重する態度 回復する力
- ・規範意識と社会性
- ・感動する心と表現する力
- ・社会に貢献する意欲
- ・学ぶ意欲と学ぶ習慣
- ・基礎的・基本的な学力
- ・問題を発見・解決し新たな価値を創造する力
- ・多様な人と協働しグローバル社会で活躍する力

徳

中期的目標1

かけがえのない命を大切にし将来への夢や希望を育むこころざしを育成する

知

中期的目標2

「知識基盤社会」における自立に向けて必要となる学力を育成する

キャッチフレーズ

まちを学びのフィールドとして
将来への夢や希望を育み
地域社会に貢献する人を養成する

体

中期的目標3

体験的な学習を通じた健やかな体づくりと自らの安全を守る力を育成する

公助

中期的目標4

学びの環境の充実と子どもと家庭へのきめ細やかな支援を充実する

共助

中期的目標5

絆づくりと活力ある学校地域コミュニティを創造する

★中期的目標 1 かけがえのない命を大切にし将来への夢や希望を育むころざしを育成する

取組目標	方策 令和6年度	令和7年度
①人権意識を高め命を大切にする教育の推進	いじめ不登校0の取組・授業の実施 法教育・主権者教育の実施 人権尊重月間・ふれあい月間取組充実 命を大切にする授業	弁護士との連携 医師・獣医師との連携
②規範意識や思いやりの心の育成	生活習慣・学習習慣の確立 道徳授業地区公開講座の充実 就学前教育施設との交流 幼・小・中一貫した段階的な生活指導	多様性の中で協働する力の育成
③社会に貢献する責任感を育てグローバル社会で将来の生き方を考える教育	職業人や留学生から学ぶ活動 中学校・高校での体験授業 社会福祉協議会との連携 男女共同参画に関する教育の充実	地域の職場体験活動拡充 多様性を取り入れた理解教育
④日本や郷土の伝統・歴史、文化・芸術に対する理解の促進	地域の歴史や文化を学ぶ学習 地域への愛着・参画意欲を育む学習 資料館等社会教育施設の活用 茶道体験 上野の山芸術・文化体験	伝統工芸・芸術体験

★中期的目標 2 「知識基盤社会」における自立に向けて必要となる学力を育成する

取組目標	方策 令和6年度	令和7年度
⑤基礎・基本の確実な定着を図る教育の推進	「個人カルテ」による重点指導と補充学習、習熟度別学習の充実 新聞活用学習充実 「きたコン」日常的・効果的活用 日本語指導の充実	到達目標向上
⑥学習習慣と学習意欲の重視	「学習スタイル」の評価・改善、家庭学習の取組の充実、読書時間増加	
⑦自ら学び自ら考える教育の推進	主体的・対話的で深い学び 総合的な学習の時間の充実 SDGs教育	多様な教育課題対応
⑧家庭教育への支援と「これからの社会を生き抜く力」への新たな対応	放課後補充学習の拡大・充実 保護者と連携した家庭学習の充実 大学・NPO・研究機関との連携 PTAと連携した学習活動	ICT家庭学習環境充実 大学等出前講座の充実

★中期的目標 3 体験的な学習を通じた健やかな体づくりと自らの安全を守る力を育成する

取組目標	方策 令和5年度	令和7年度
⑨体力の向上と健康づくりの推進	全国体力・運動能力、生活状況調査結果等の活用 大学運動部との連携 5種目走取組充実 専門家の参画する生活習慣病予防教育の実施	健康教育の充実
⑩自然体験活動の充実	自然体験活動の改善・充実 学びのフィールドツアーの改善・充実	
⑪給食の充実と食育の推進	東京家政大学との連携による食育の取組充実 動画視聴による啓発の充実 収穫体験と野菜づくりの連携 保護者への食育啓発の取組	望ましい食習慣の定着
⑫安全教育・防災教育の推進	災害発生時に主体的に適切に行動できる能力を培う学習 「命の安全教育」 防災リーダーの芽の養成 地域と連携したセーフティ・スクールの充実	救急救命法訓練 地域総合防災訓練

★中期的目標 4 学びの環境の充実と子どもと家庭へのきめ細やかな支援を充実する

取組目標	方策 令和6年度	令和7年度
⑬特別支援教育の推進	特別支援教室の指導の充実 理解活動充実 関係諸機関との連携の強化	
⑭子どもと家庭へのきめ細やかな支援の充実	民生委員・児童委員・子ども家庭支援センター・児童相談所との連携 「学校と家庭の連携事業」充実 サポートチームの機能的な運用	セーフティネットの充実
⑮教員の資質・能力の向上	校内研究と連携した校内OJTの実施と評価・改善 幹部候補者育成 「学校経営支援組織」の評価・改善 定時退庁週間・学校閉庁日の増設	研修と実践の一体化 効率的な業務改善
⑯安全・安心な教育環境整備の推進	校舎・体育館等教育環境の改善と充実 防災・防火対策の充実 学校のユニバーサルデザイン化 学校図書館・ICT教育環境の充実	

★ 中期的目標 5 絆づくりと活力ある学校・地域コミュニティを創造する

取組目標	方策 令和6年度	令和7年度
⑰保護者・地域の期待に応える学校づくりの推進	開かれた学校づくりの推進 学校地域連携組織の取組 学校広報活動の充実 PTAの学校支援体制の充実	地域住民の学校運営への参画意識の向上
⑱学校間との接続や連携の推進	PTAと協力した家庭教育学級・家庭教育講座の取組 幼稚園・保育園・中学校・高等学校・国際学園との連携の充実	サブファミリー地域 カリキュラムの策定
⑲地域全体の教育力の向上	高校・大学・NPO・関係諸機関との連携の充実 地域ボランティアの養成 土曜オープンカレッジの充実	地域住民が参画、活躍するシステムの活性化
⑳自律的な学校経営の実現	カリキュラム・マネジメントの充実 学校関係者評価の充実 エビデンスに基づく検証サイクルの推進	コミュニティスクール 開校検討

3 今年度の取組目標と方策

(1) 教育活動の目標と方策

★ 中期的目標1 かけがえのない命を大切にし将来への夢や希望を育むころざしを育成する

取組目標① 人権意識を高め命を大切にする教育の推進

方策 ・「学校いじめ防止基本方針」に基づきいじめ・不登校0の取組といじめ0授業の実施
・Q-Uの活用 ・人権発表とふれあい月間取組充実 ・感染症差別防止の徹底

取組目標② 規範意識や思いやりの心の育成

方策 ・生活習慣・学習習慣目標設定と点検 ・「あいさつ」充実 ・「きたコンマスター」
・異学年交流の充実 ・「考える道徳」充実 ・民生委員から学ぶ活動 ・保育士体験

取組目標③ 社会に貢献する責任感を育てグローバル社会で将来の生き方を考える教育の推進

方策 ・社会で活躍する人から学ぶ活動 ・オリンピック・パラリンピック教育レガシー構築
・課題解決型の委員会活動 ・大学と連携した国際理解教育、男女共同参画授業

取組目標④ 日本や郷土の伝統・歴史・文化・芸術に対する理解の促進

方策 ・学校や地域の歴史・文化を学ぶ学習 ・北区観光ボランティアや渋谷資料館との連携

★ 中期的目標2 「知識基盤社会」における自立に向けて必要となる学力を育成する

取組目標⑤ 基礎・基本の確実な定着を図る教育の推進

方策 ・ICTの活用拡大 ・「個人カルテ」と習熟度別「算数タイム」連携 ・「理科プラス」

取組目標⑥ 学習習慣と学習意欲の重視

方策 ・「学習スタイル」「話し合いルール」「プレゼンルール」徹底 ・「宿題ぱっちり週間」

取組目標⑦ 自ら学び自ら考える教育の推進

方策 ・課題解決型学習充実 ・プログラミング教育 ・「学びのフィールドツアー」充実

取組目標⑧ 家庭教育への支援と「これからの社会を生き抜く力」への新たな対応

方策 ・放課後補充学習の充実 ・長期休業前の啓発 ・学童クラブわくわくひろばとの連携

★ 中期的目標3 体験的な学習を通じた健やかな体づくりと自らの安全を守る力を育成する

取組目標⑨ 体力の向上と健康づくりの推進

方策 ・「体力向上推進計画」による実践の充実 ・「5種目走」の取組と充実

取組目標⑩ 自然体験活動の充実

方策 ・地域での「スポーツタイム」実施 ・「学びのフィールドツアー」での自然体験

取組目標⑪ 給食の充実と食育の推進

方策 ・お米や野菜づくりでの食育 ・大学と連携した食育推進 ・「もぐもぐタイム」徹底

取組目標⑫ 安全教育・防災教育の推進

方策 ・「命の安全教育」活用 ・「東京マイ・タイムライン」活用 ・防災・救命学習

★ 中期的目標4 学びの環境の充実と子どもと家庭へのきめ細やかな支援を充実する

取組目標⑬ 特別支援教育の推進

方策 ・専門機関、巡回指導担当と連携した指導・相談・広報の充実 ・効果的な教育的支援

取組目標⑭ 子どもと家庭へのきめ細やかな支援の充実

方策 ・虐待問題等への組織的対応 ・新型コロナウイルス感染防止対応を含めた相談機会の充実

取組目標⑮ 教員の資質・能力の向上

方策 ・いじめ・体罰防止研修、服務事故防止月間の取組 ・校内研究とミニ研修の充実
・学校経営支援組織の充実 ・「定時退庁週間」「学校閉庁日」増設 働き方改革の推進

取組目標⑯ 安全・安心な教育環境整備の推進

方策 ・教育施設や環境のユニバーサルデザイン化 ・防災・防火対策 ・感染拡大防止徹底

★ 中期的目標5 絆づくりと活力ある学校地域コミュニティを創造する

取組目標⑰ 保護者・地域の期待に応える学校づくりの推進

方策 ・感染防止対応を踏まえた開かれた学校づくりの推進と学校広報活動の充実
・掲示板、きたコン、ホームページでの信頼される情報発信 ・PTA活動への対応

取組目標⑱ 学校園間の接続や連携の推進

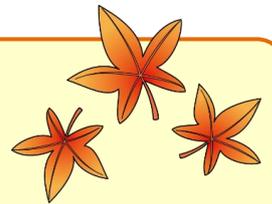
方策 ・幼稚園・保育園・中学校・高校・大学との連携 ・社会教育施設とのネットワーク

取組目標⑲ 地域社会全体の教育力の向上

方策 ・学校・家庭・地域が連携した教育活動の工夫 ・コミュニティ拠点としての学校整備

取組目標⑳ 自律的な学校経営の実現

方策 ・カリキュラム・マネジメントの充実 ・教育委員会との連携 ・効率的な予算執行
・エビデンスに基づく検証サイクルの推進 ・学校関係者評価の充実



(2) 重点目標と方策

重点目標1 人権意識を高め命を大切に教育の推進

- 方策 ・すべての学級でいじめ・不登校0を目指す授業を年間を通して実施する
 ・Q-Uを活用した児童理解を踏まえた学級経営、体罰のない指導を徹底する

重点目標2 社会に貢献する責任感を育てグローバル化する社会で将来の生き方を考える教育の推進

- 方策 ・社会で活躍する人や専門家、留学生等から学ぶ授業を1月までに各学級で実施する
 ・社会貢献について考える道徳の授業や体験活動を12月までに各学級で実施する

成果指標	指標名	現況	目標
全国学力・学習状況調査児童・生徒質問の校内全児童実施	「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に「当てはまる」と回答した児童の割合	89.5 パーセント	100 パーセント
	全国学力・学習状況調査児童・生徒質問の校内全児童実施 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」に「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した児童の割合	80.9 パーセント	増加

重点目標3 基礎・基本の確実な定着を図る教育の推進

- 方策 ・各種調査結果を分析し「個人カルテ」による個別支援とICT活用等の授業改善を行う
 ・毎週火・木・金曜日の朝に「書く・新聞、算数、読書」を設定し基礎・基本の定着を図る

重点目標4 学習習慣と学習意欲の重視

- ・「学習のスタイル」の指導を充実し学習に向かう調整力と取組意欲を育てる
 ・「家庭学習の手引き」「宿題ばっちり週間」により家庭と連携した家庭学習の取組を進める

成果指標	指標名	現況	目標
北区基礎・基本定着度調査 小学校4・5・6年生	国語 区平均を上回った児童の割合	— —、—パーセント	増加
	算数 区平均を上回った児童の割合	— —、—パーセント	増加
全国学力・学習状況調査児童・生徒質問の校内全児童実施	「自分で学習の計画を立てて、授業や家で学習に取り組んでいる」に「とても当てはまる」「当てはまる」と回答した児童の割合	84.2 パーセント	増加

重点目標5 体力の向上と健康づくりの推進

- 方策 ・「体力向上推進計画」により運動を工夫し子ども自身が体力向上を実感できるようにする
 ・運動技能の向上と地域の環境を活用し運動に親しむ態度を育成する

重点目標6 安全教育・防災教育の推進

- ・地域の防災自衛団等と連携して震度5弱以上の地震や風水害に対応した避難訓練を実施する
 ・「東京マイ・タイムライン」を活用した防災学習、消防署等と連携した救命学習を実施する

成果指標	指標名	現況	目標
東京都児童・生徒体力・運動能力、運動習慣調査 校内で実施	体力合計点の小学校5年生が	男子7.8上	上昇
	男女とも東京都平均を5ポイント以上上回る	女子4.7上	上昇
東京都教育委員会「防災ノート ～災害と安全～ 4～6年生」の質問「みんなで協力して避難所の生活を過ごすなかで、あなたができることは、どのようなことですか？」に適切に回答する児童の割合		— —、— パーセント	100 パーセント

重点目標7 教員の資質・能力の向上

- 方策 ・専門の講師を招いた授業研修会、ミニ研修会を年間10回開催し指導力の向上につなげる
 ・中学校や保育園との相互の保育・授業の参観や異校種理解研修を実施する

成果指標	指標名	現況	目標
「令和5年度保護者アンケート」の「質問15 学校は、教職員の資質向上に様々な方法で取り組んでいると感じる」に「とても感じる」「ある程度感じる」と回答した保護者の割合		— —、— パーセント	増加

重点目標8 保護者・地域の期待に応える学校づくりの推進

- 方策 ・学校ホームページ、正門掲示板、地域掲示板の活用などを進め学校広報活動を充実する
 ・地域の人材の参画やPTAの協力による学習環境づくりや学習・授業を実施する

成果指標	指標名	現況	目標
「令和5年度保護者アンケート」の「質問17 学校は、学校公開や各種だよりなどの広報活動の充実に努めていると感じる」に「とても感じる」「ある程度感じる」と回答した保護者の割合の合計		— —、— パーセント	増加